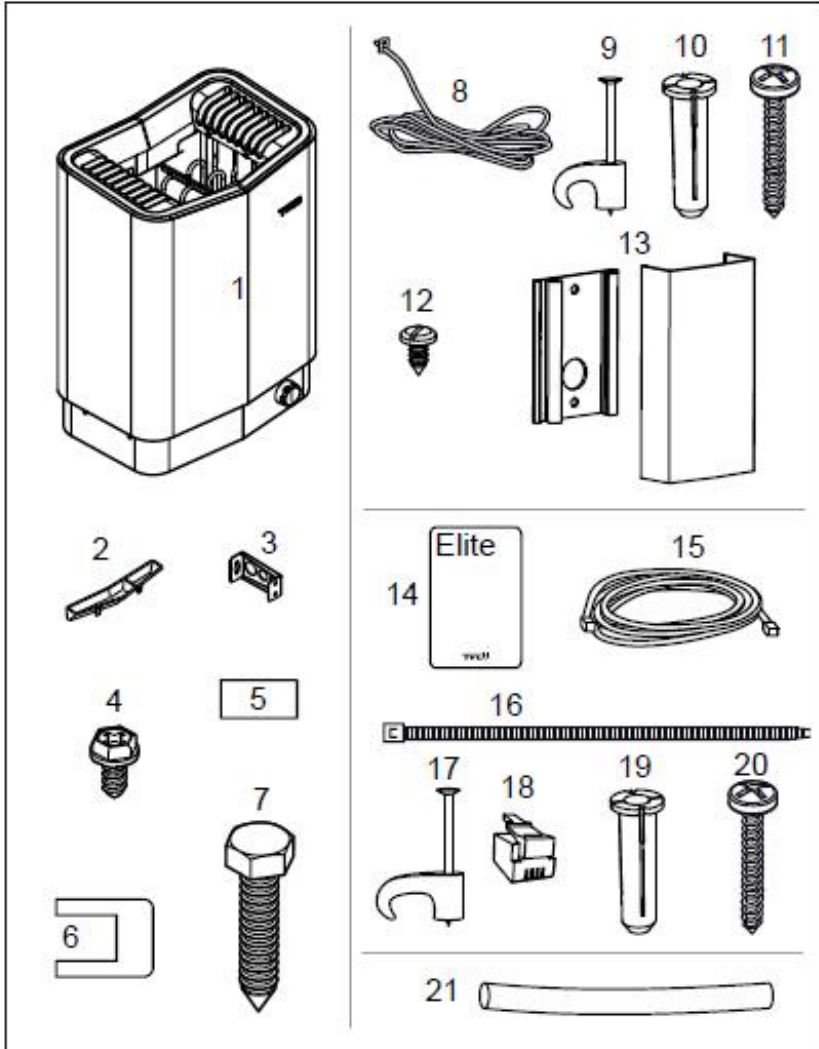


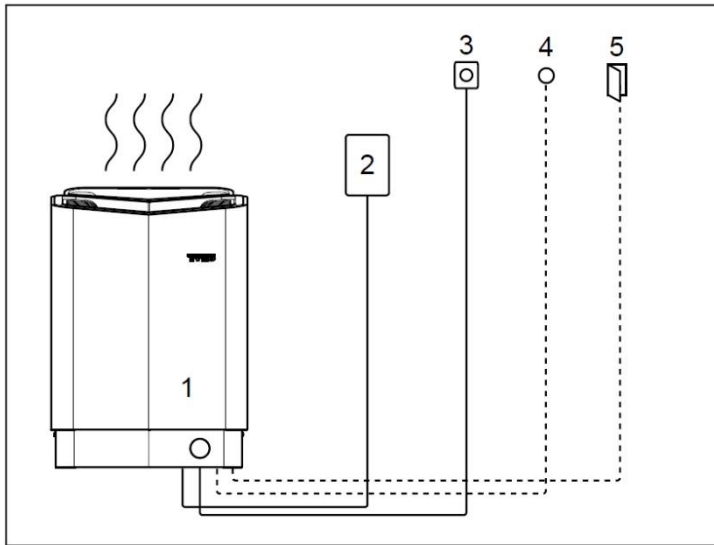
SENSE ELITE 配線等取扱説明書

SENSE ELITE 同梱付属品



1. ヒーター本体 1 個
2. アロマボール 1 個
3. 壁掛け用金具 4 個
4. 本体用予備ボルト 1 個
5. 危険シール(日本語版はありません)
6. 短絡端子 3 個
7. 壁掛け金具用ボルト 4 個
8. 温度センサー 1 個
9. 温度センサー用止めクリップ 10 個
10. プラスチックプラグ
11. 予備用ネジ
12. 予備用ネジ
13. センサーカバー
14. ELITE リモコン(コントロールパネル)
15. 本体とリモコンをつなぐケーブル
16. プラスチック結束バンド
17. 止めクリップ(予備) 10 個
18. モジュラープラグコネクタ 2 個
19. プラスチックプラグ(予備)
20. 予備用ネジ
21. ケーブル用ホース
22. ドアコンタクト(オプション)

サウナヒーターの設置についての注意点

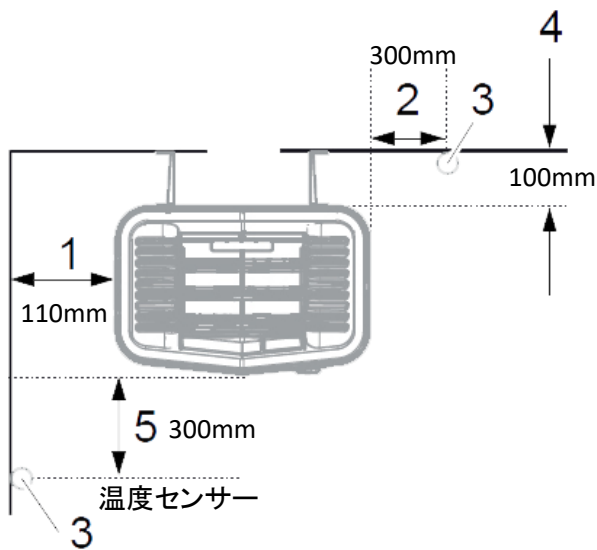


配線について

1. サウナヒーター本体
2. リモコン(サウナルームの外に設置してください)
3. 温度センサー
4. オン・オフスイッチ(オプション)
5. ドアコンタクト(オプション)

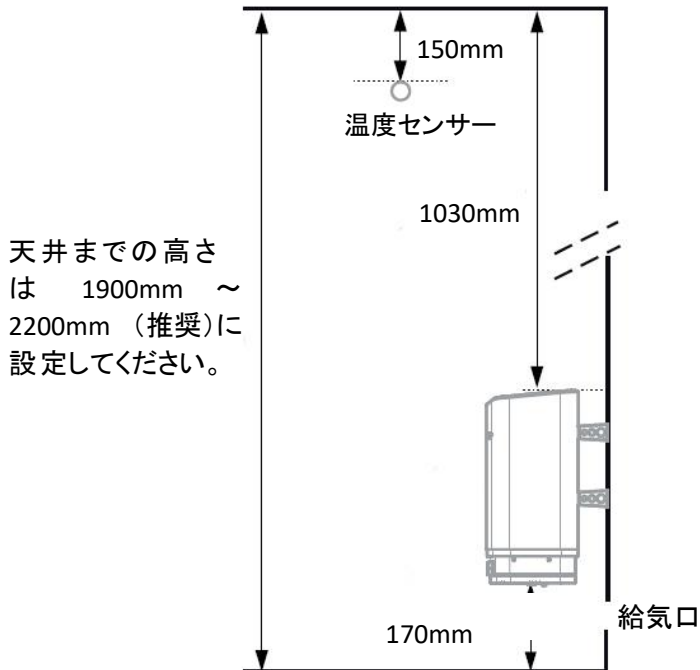
※リモコンはサウナルームの外に設置される事を推奨します。
(高い位置(温度が高い所)に設置した場合、熱さでリモコンの基盤が壊れる恐れがあります)
またロウリュされる際に想定外の温度になる場合があります、その場合リモコン裏側のプラスチック部分が溶ける恐れがあります。

サウナ本体周りについての注意点



1. サウナ本体の左右側面、ベンチから最低 110mm 離して設置してください。
2. 温度センサーとサウナ本体の間は 300mm 離して設置してください。(サウナ本体真上への設置はおやめください。)
3. 温度センサーの位置は天井から 150mm 離して設置してください。
4. オプションでサウナフット(サウナの足)を使う場合には、後ろの壁から 100mm 離して設置してください。
5. 温度センサーをサウナ本体のフロント部分に設置する際も 300mm 離して設置してください。

サウナ本体周りについての注意点 その2



- ・サウナヒーター本体は床から 約170mm 離して設置して頂き、機械の下に給気口を設置してください。給気口からの風がサウナヒーター本体の熱を冷やす為、本体機器の真下(又は斜め下など)機器のそばに給気口を設置して下さい。

- ・天井からサウナ本体上部まで最低でも 1030mm 離して設置してください。

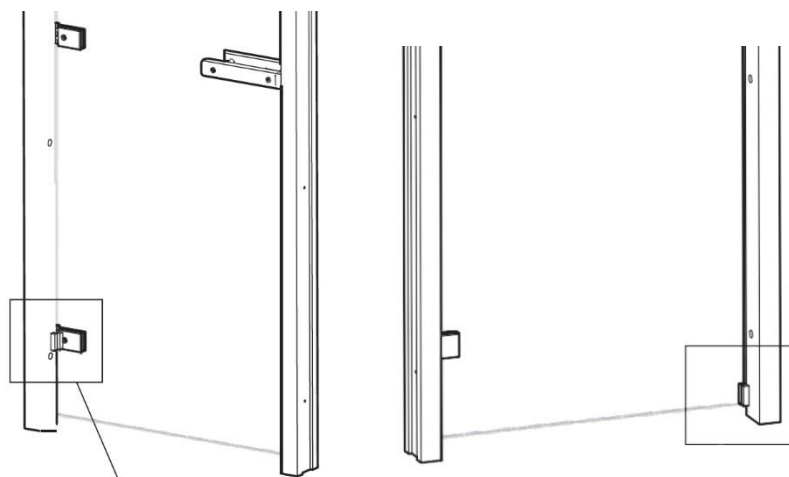
- ・温度センサーは天井から 150mm 離して設置してください。

- ・給気は屋外からの空気は取り込めません。ご注意ください。

※サウナ専用の漏電ブレーカーを設置してください。

ドアコンタクトの設置方法(オプションです)

サウナ本体同梱のドアコンタクトをつけると、ELITE リモコンのカレンダー機能が使えるようになります。こちらの機能は必須ではなく、オプションでございます。(機能については ELITE リモコンの操作マニュアルをご参照ください。)

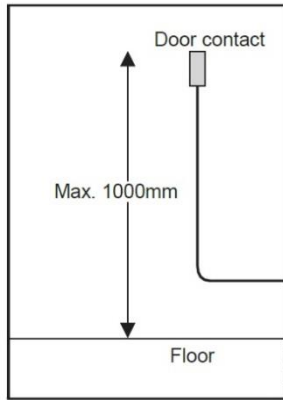


ドアコンタクト一式
(取付用のネジ含む)



ドアコンタクトはサウナドアの吊元側、又はハンドル下側に設置可能です。(上図参照) サウナルーム内から見た図です。

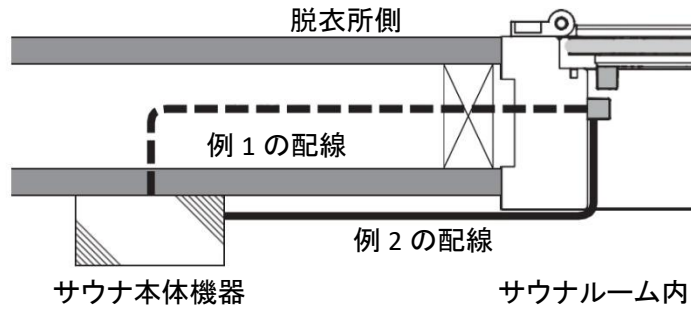
ドアコンタクトは下図のように床から 1000mm までの間で設置してください。



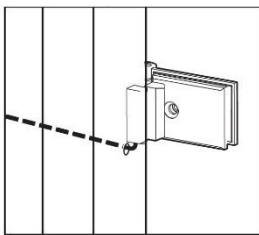
サウナドアの吊元側 設置例

吊元がサウナルーム内から見て右の場合には左右反転になります。

※サウナドアは必ず外開きです。

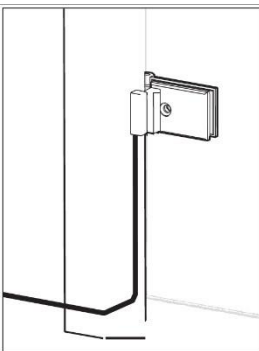


例 1



サウナルーム壁にサウナドアからサウナ本体機器までを繋ぐ穴を開けて頂き設置する方法。

例 2



サウナドアからサウナ本体機器まで壁沿いにケーブルをはわせて設置する方法。

サウナドアのハンドル側 設置例

サウナドアハンドルがサウナルーム内から見て左の場合には左右反転になります。

※サウナドアは必ず外開きです。

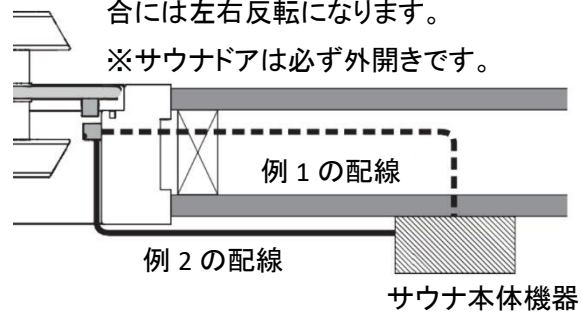


図 1

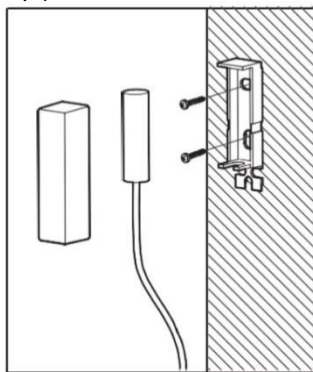


図 2

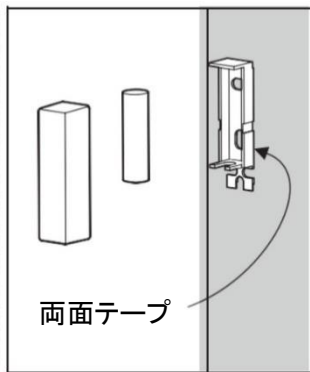


図 1

ドアコンタクトセンサーをキャップにセットしてサウナ室内側に取り付けて下さい。



図 2

円柱のセンサーをキャップにセットしてサウナドア側に取り付けて下さい。



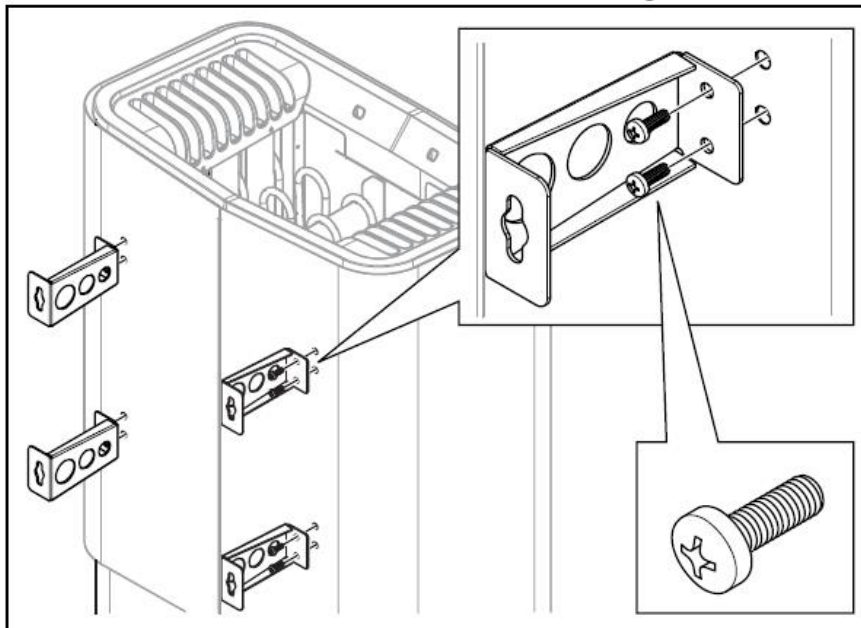
・ドアコンタクトセンサーを図 1 のようにセットし、サウナドアの吊元またはハンドルの下サウナルーム内側に付属のネジで取り付けてください。

・円柱センサーも(図 2)のようにセットしサウナドアに両面テープで取り付けてください。

・ドアコンタクトのケーブルはサウナ本体機器のモジュラージャック 3 番におつなぎください。

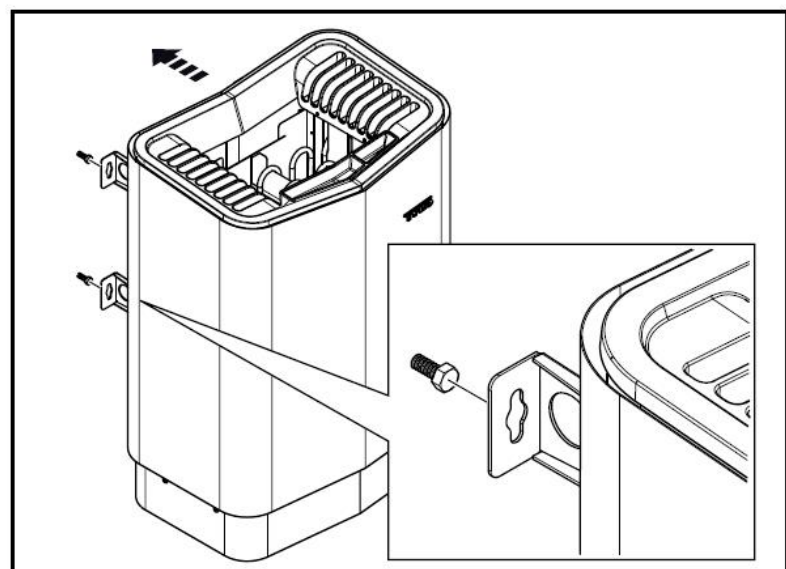
※リモコンボックスを使用される場合はリモコンボックスのモジュラージャック 3 番におつなぎください。

サウナヒーターの壁への取り付け方



※本体にあらかじめ付いているボルトをはずして、ブラケットを取り付けるにはヘックスローブビット T-20 (工具) が必要になります。

ヘックスローブビット T-20は同梱されておりませんので、ユーザー様の方でお買い求めください。

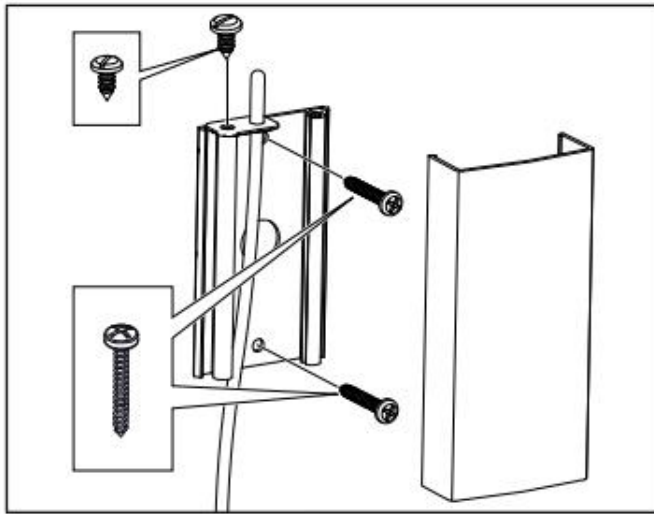


壁かけ用金具とボルトが付属品で付いておりますので上図を参照し取り付けをおねがいします。

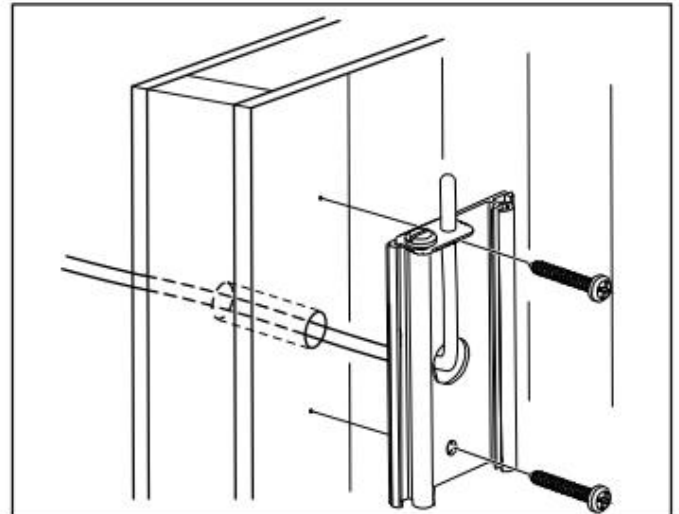
また、壁掛けではなくサウナフット (別売品) を付けて配置していただく事もできます。

こちらはオプションになりますので、詳しい事は弊社までお問い合わせください。

温度センサーカバーの取り付け方法

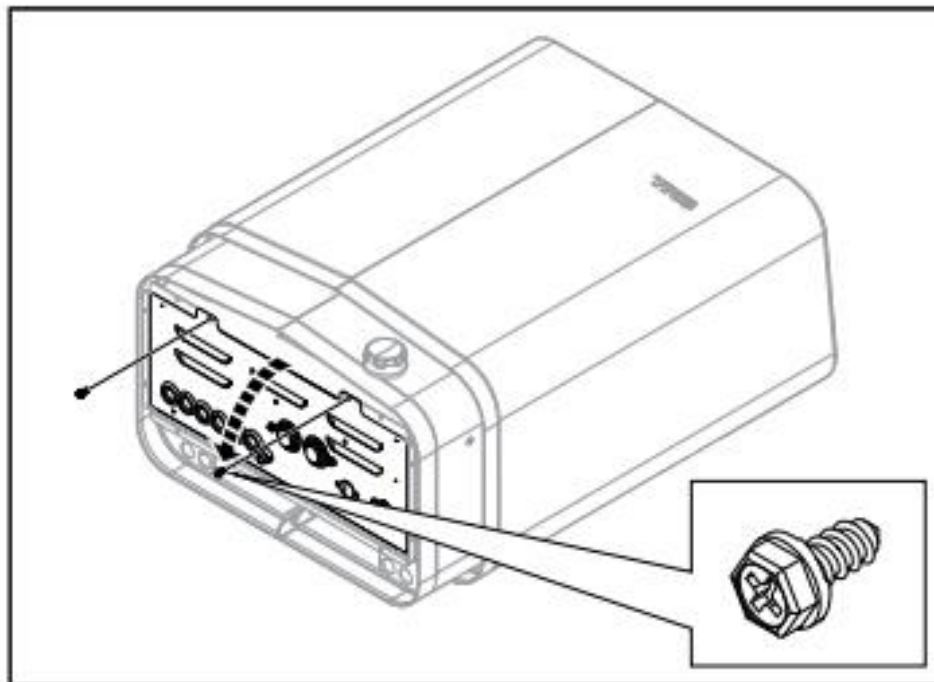


温度センサーをサウナルーム内で配線される場合は上図のように設置してください。



温度センサーの配線をサウナルーム壁の外側に設定される場合は上図のように設置してください。

サウナ機器本体 各種スイッチの説明

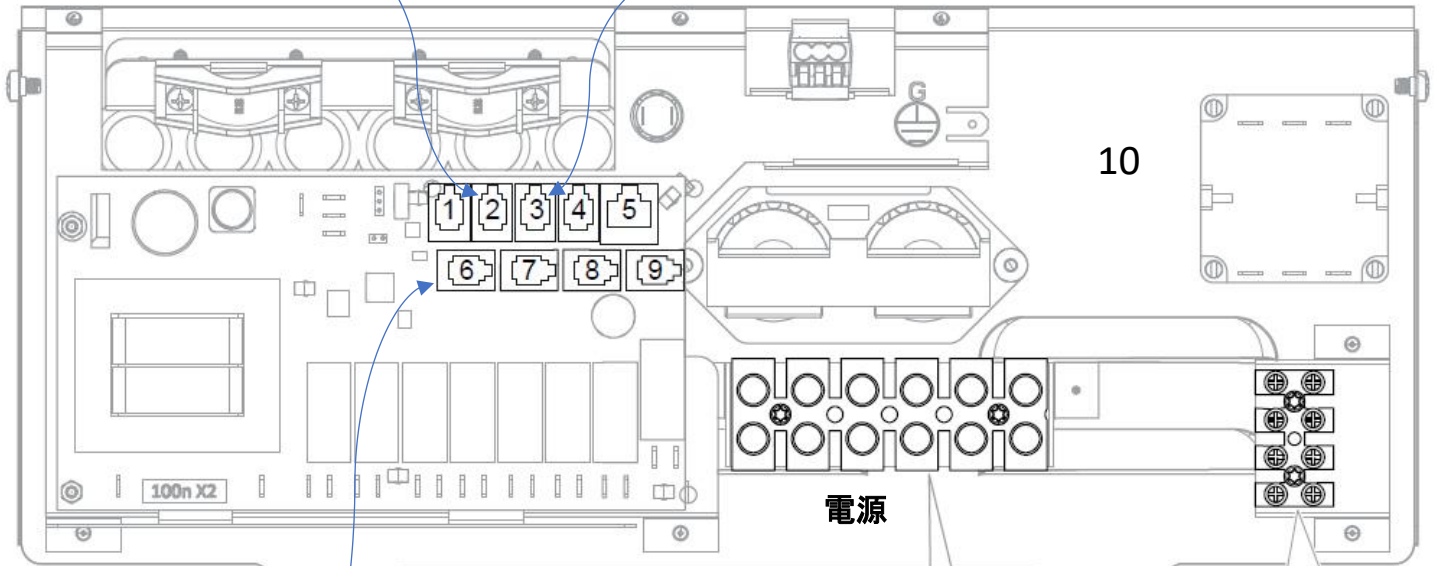


サウナ機器本体の下部、上図にありますカバーを取り外して下さい。

カバーを取り外していただき、下図を参照していただき配線・設定をお願いします。

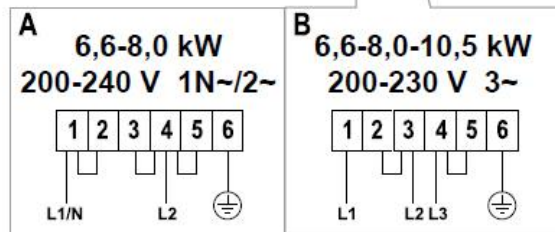
温度センサーは 1 番におつなぎ下さい。

ドアコンタクトは 3 番におつなぎ下さい。

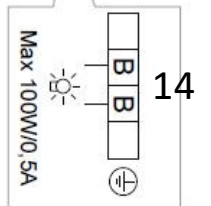
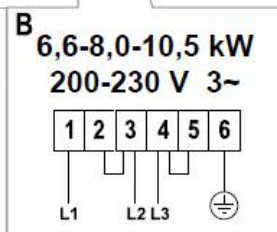


リモコン線は 6 番におつなぎ下さい。

単相 200V(図 A)
短絡端子を 1・2 番
3・4 番、4・5 番に差し
込んでいただき、1 と 4
番に電源コードをおつ
なぎください。



三相 200V(図 B)
短絡端子を 2・3 番
4・5 番に差し込んでい
ただき、1・3・4 番に電
源コードをおつなぎく
ださい。



電源 200V 線は強固に結線してください。緩いと故障の原因になります。
モジュラープラグもカチッと音がするまで、奥に差し込んでください。

※サウナ専用の漏電ブレーカーを設置してください。

1. 温度センサー
2. 外部スイッチ(オプション)
3. ドアコンタクト
4. センサー(オプション)
5. 拡張機能(オプション)
- 6.~9. リモコンジャック
(7~9 番もリモコンジャックとして
お使い頂けます)

10. ヒーター本体
11. 電源(上記、単相・三相でのつなぎ方をご参照ください。)
14. 室内の灯り用電源は BB 端子をお使い下さい。

☆LED ライト(別売/メーカー純正品)使用の場合、LED ドライバー(別売品)が必要になります。(接続方法:BB→LEDドライバー→LEDライト)

TYLO社のサウナヒーターは全機種において機器本体に内蔵の温度センサーが47度以上を感知すると、自動的に電源が落ちる仕組みで安全性を高めております。

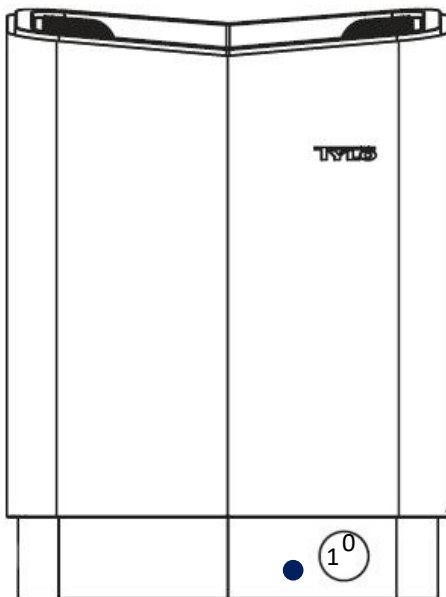
型式	SENSE ELITE
出力	6.6kW / 8kW / 10.5kW
電源	単相 200V または三相 200V
適応容積	3~8 立米 (6.6kW) 6~12 立米 (8kW) 10~18 立米 (10.5kW)
操作パネル	ELITE リモコン

サウナヒーター		SENSE ELITE		
kW		6.6kW	8kW	10.5kW
単相 200V	amp	33	40	-
	mm2	8	8	-
三相 200V	amp	19	23	32
	mm2	4	4	8

※10.5kW は三相専用です。

サウナヒーター本体重量 6.6kW / 8kW / 10.5kW 共に 17.0kg
サウナストーン: 約 20.0kg

本体操作について



配線後サウナ本体右下にある主電源を回し、電源を入れてください。

1に合わせるとスイッチオン

0に合わせるとスイッチオフになります。

その後は全てリモコン操作で行ってください。

(リモコンの操作方法は ELITE リモコン操作マニュアルをご参照ください。)

本体のお手入れ

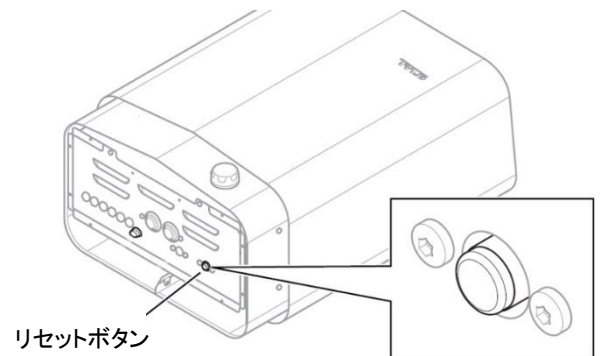
サウナストーンの入れ物の中に、小さなサウナストーンが溜まりますと故障の原因となります。

1年に1回など定期的にお掃除をお願いします。

1. サウナ機器が完全に熱を持っていない事を確認してください。
2. サウナストーンを取り出していただいて、小さなサウナストーンがありましたら捨ててください。
3. 最後にサウナストーンを戻してください。

※リモコン画面が消えてサウナが動かない場合
サウナ本体にサウナの温度異常上昇を防ぐ為に安全装置が付いております。

稀にその装置が働き操作出来ない事がございます。
その場合にはサウナ本体の下部に赤いリセットボタンがありますので、強く押してリセットしてください。
その際はサウナ本体の熱が完全に冷めた状態で作業をしてください。



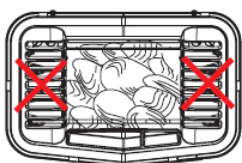
加湿（ロウリュについて）

TYLÖサウナヒーターはサウナヒーターの石の部分に水を掛けて加湿をして楽しんでいただけます
石が十分に熱されてから（運転開始後30分以上）までお待ちいただき、ひしゃくなどで水を掛けて下さい
※石が十分に熱されていない状態で水を掛けると本体内部に水が入り込み故障の原因になります。
下記図のAとBの部分は水が溜められるようになっていてA・Bに溜めて加湿を楽しむことも出来ます。

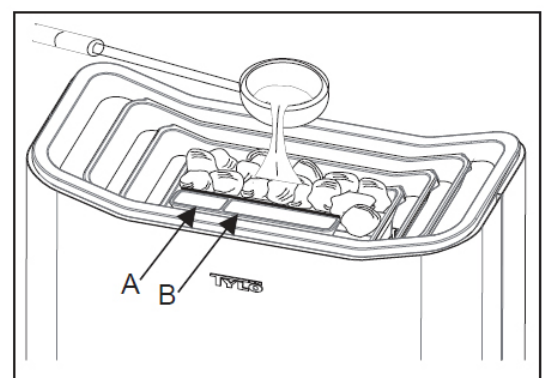
一回に石に掛ける水の量は
30m l ~ 50m l にしてください

※加湿する場合の注意点

石に直接水を掛ける時は跳ね返りに気を付けて少量ずつ掛けてください（50m l 程度）石が十分に熱されていない状態で水を掛けると、機械の内部に水が入り込み故障の原因となります。



左図が示す **×** 印がついているヒーター部分には絶対に水は掛けないで下さい、故障の原因になります。



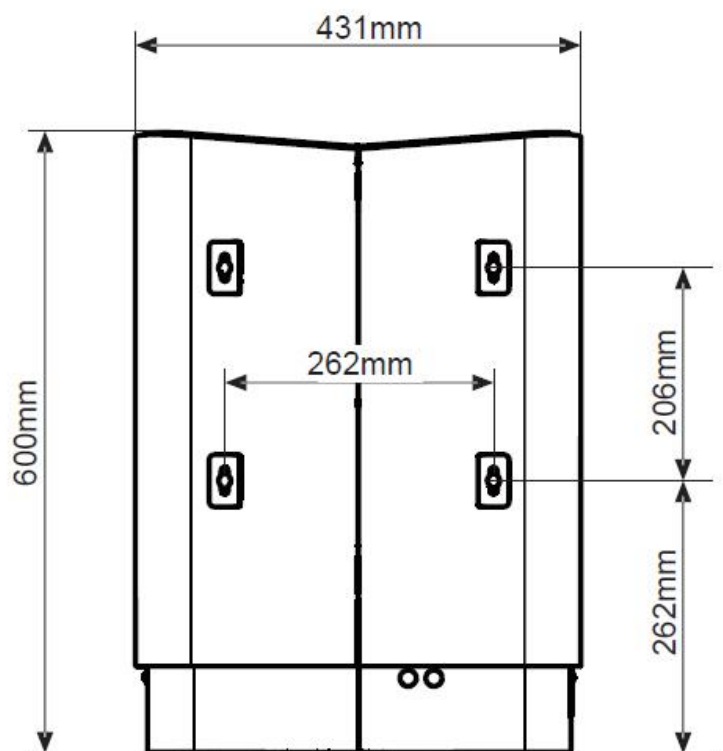
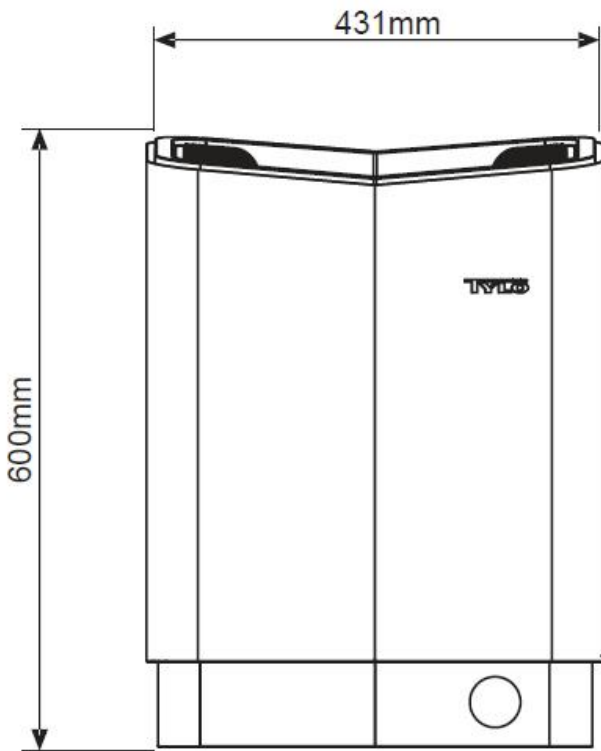
A・Bには溢れない程度に水を入れてください

SENSE ELITE サウナヒーター本体サイズ

正面図

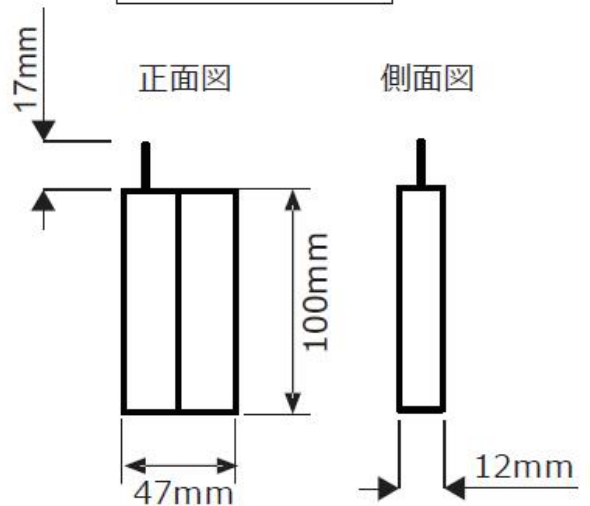
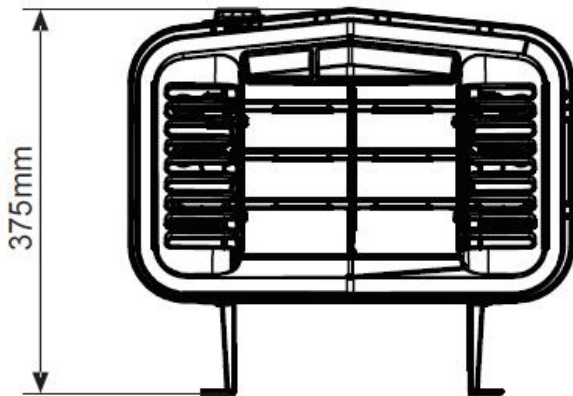
背面図

6.6kW / 8kW / 10.5kW 共通になります



上面図

温度センサーサイズ



操作パネルサイズ

W:85mm
H:127mm
D:12mm

